

# かながわ 商店街新聞

発行所  
社団法人  
神奈川県商店街連合会  
〒231-0015  
横浜市中区尾上町5-80  
神奈川県中小企業センター3F  
Tel. 045(633)5184  
http://www.kenshoren.com/

発行人  
熊沢 昇  
発行日  
年4回発行  
1部:200円/年間:800円

No.322

1面  
正副会長、  
県商工労働部長と懇談  
[19年度予算への要望]

2面  
まちづくり3法改正、  
商店街活性化にどう活かす?  
商店街ブログ作成支援、  
第一号ブログが完成!  
子育て世帯をサポート、  
エンゼルサポート事業  
始まる(厚木市)

3面  
(21世紀のまち元氣な商店街)  
衣笠商店街  
(横浜青木町)  
リーダー養成研修の  
お知らせ

4面  
【報告】  
「住民×商店街」の  
ソフトパワーが街を  
活性化  
コーソ戦略研究所  
所長 後久 博

## 19年度 予算への要望

# 我々商業者の切実な声を届けに 正副会長、県商工労働部長と懇談

県商連正副会長は、十月二十六日に県庁を訪れて、松藤静明商工労働部長、芝山一彦商業観光流通課長と話し合いを行い、十九年度の商店街振興にかかる予算・施策への要望を行った。懇談の中では、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

松藤静明商工労働部長に要望書を手渡す熊沢会長

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

懇談の中で、安全安心のまちづくりの観点から、街路灯や防犯カメラ設置に対する支援の充実について、また、商店会への大型店等の加入を促進する県条例の制定など、正副会長から商店街の切実な要望を伝えた。松藤部長は、神奈川県として今までの取組みを活かしながら新しい取組みにも対応していくため、こうした現場からの声を生かしていきたいと話された。

## 要望書の内容について

### 1 大型店・チェーン店等の商店会加入促進

商店会への加入促進条例などについても、県から各市町村に具体的なモデルを示すなど積極的な取組みをしていきたい等、商店街支援に今後も尽力していくと話された。

### 2 中心市街地等商業集積活性化対策

このような状況の中で、平成十六年四月に全国で初めて、地元商店会への加入協力を求める条例改正を実施した世田谷区に続いて、東京都内各区で商店会への加入を努力義務とした条例改正や新たな条例制定等が広がりをみせ、大きな成果を挙げられています。

### 3 商店街・個店活性化対策

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

### 4 本会に対する支援について

県内中小商業を取り巻く環境は厳しく、商店経営が成り立たなくなり、その結果、空き店舗が増え、商店街そのものが成立せず、市(区)商連から退会するケースが増加しています。

## 改正まちづくり三法の適正な運用について

商業活性化に加えて、地域コミュニティの再生も目指す、このたびの「まちづくり三法」の改正により、人口減少時代に対応したコンパクトなまちづくりの推進が期待されています。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

## 商店街の競争力強化について

商店街の競争力強化の観点から、商店街組合等が行うソフト事業に対して補助対象とするよう、また、防犯カメラについては、電気料等の維持費を助成対象とするようお願いしたい。

神奈川県中小企業制度融資

# 無担保クイック保証融資

急な資金需要にも、スピーディーにお応えします!

無担保 第三者保証人不要 最高 2,000万円

事業資金を借り入れる時に「公的な保証人」となり資金調達をサポートします

詳しくは下記にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先 TEL: 045-681-7118  
ホームページ: http://www.cgc-kanagawa.or.jp/

私たちは親身な対応を心掛けています。お気軽にご相談ください!

ICG 神奈川県信用保証協会

事業資金を借り入れる時に「公的な保証人」となり資金調達をサポートします

詳しくは下記にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先 TEL: 045-681-7118  
ホームページ: http://www.cgc-kanagawa.or.jp/

私たちは親身な対応を心掛けています。お気軽にご相談ください!

ICG 神奈川県信用保証協会

第3回 商店街活性化事業研修会

まちづくりの法改正 商店街活性化はどう活かす?

県商連は九月二十八日に、商店街活性化事業研修会を開催した。今回は中小企業庁商業課、中心市街地活性化チーム係長の小室崇氏を招いて、まちづくり3法の改正の目的や、今後の運用などに関する話を聞いた。

小室係長は、まちづくり3法の見直しに至った経緯や、今回の法律改正により何がどのように変わったのかを丁寧に説明した。

会場には六十人ほどの参加者が集まり、今回の法律改正に深く関わる小室係長に直接、疑問点を聞くことができた。活発な質問が投げかけられていた。

九月二十七日現在、岐阜市、富山市、久留米市、長野市、山口市など、全国に五つの中心市街地活性化協議会が設立されている。

神奈川県内では、旧法に基づく基本計画の提出が四市町十六地区でされており、TMO構想は十三市町で認定されている。こうしたものを基盤として今後、中心市街地活性化協議会を設立するなど、積極的に新法を活用して欲しい。

講演及び質疑のポイント

中心市街地活性化協議会とは 各市町村において、商業者だけでなく多様な民間主体が参画し意見調整を行う場として設立するもので、旧法のTMOに変わるものである。今後はこの協議会が、市町村が作成する基本計画に意見する、個々の活性化事業について協議するなど地域のまちづくりの主体となる。(※この基本計画の認定を受け国からの支援を受ける形となる) 設立には、都市機能の増進を推進する者(中心市街地整備推進機構、市街地整備系第三セクターのいずれか)と、経済活力の向上を推進する者(商工会、商工会議所や商業系第三セ

う事は必須ではない。

今後は都市機能の適正立地が行われるようになる

郊外の開発を抑制し、中心市街地の再生を図るため、大規模集客施設等の立地に都市計画の手続きを求めるようになる。つまりシネコンやアミューズメントパークを出店する際にも新たな手続きが必要になるとのこと。公共施設施設立地の開発許可制度を見直したのは、市役所や病院の郊外移転を防ぐためである。

また、市街地調整区域の開発許可制度や、都市計画区域外における規制の見直しをしたのは、都市機能が郊外化することを防ぐためである。



商店街ブログ作成支援 第一号ブログが完成!

新城北口一番街(川崎市中原区)

簡易ホームページともいえる「ブログ」を、商店街の会員自身がつくることを支援する「商店街ブログ作成支援事業」で、今年度第一号の商店街ブログが完成した。

商店街は川崎市中原区の新城北口一番街。商店街から有志を募り、自分たちで分担して文章を集め、パソコンで入力していき、ブログを完成させた。

この事業は県商連から派遣されたアドバイザーの指導により、商店街ブログ作成・運営のノウハウを学びながら、商店街に所属する商店主たちが無理なく商店

録制であり、八月から募集を始めた。こうして市に登録申請することで子育て世帯は「エンゼルサポートカード」というカードを得ることができる。厚木市内在住ではない場合は、住民票の写しなどの提出も必要だが、基本的に居住地などの制限はない。

厚木市 子育て世帯を地域のお店がサポート エンゼルサポート事業始まる

厚木市では、少子高齢化社会に向けた子育て支援策として、エンゼルサポート事業を今年度十月から本格的にスタートさせた。この事業は、十八歳未満の子供を二人以上養育している世帯が対象となり、予め市に「子育て世帯」として登録申請しておくことで、厚木市内のサポーター店舗で買い物をする際に割引などのサービスを受けられるというものである。

1、事業の仕組み 子育て世帯からの登録を受け付けると、厚木市は「エンゼルサポートカード」をその世帯に配布する。一方、

2、子育て世帯について この事業のサービスを受けるには、十八歳未満の子供を二人以上養育している世帯である。事業は登録

3、サポーター店舗について 五月から七月まで、サ

4、今後の進め方について 市商業振興課ではこの事業が認知され定着するまで、それなりの時間がかかるものと考えている。今後も数年かけて事業を継続していく予定だ。

トに接続できれば、パスワード等を入力するだけで誰でも比較的簡単に文字や写真を入れ替えることができる。同商店街のメンバーたちも、それほど苦もなく操作方法を覚え、作業を進めていったとのこと。

では、同商店街を含めて今年度四商店街の支援を予定している。

新城北口一番街 http://shinjo1.com/

Advertisement for 県商連 推せん会社 (County Federation Recommendation Company). It lists various services and contact information for member companies like アイエンス, エフ・ケイ・シー, 五光 小田原店, サンライト中央, 日米アトム, 日本街路灯製造, and ポートサイド印刷.

Advertisement for 自動車保険 (Car Insurance) by せんぽ24 (Senpo24). It features a koala mascot and promotes a 24-hour service. The ad includes a phone number (0120-24-3724) and a website (www.sonpo24.co.jp/agt/).

# 21世紀のまち

## 元気な商店街



### 衣笠商店街 〈横須賀市〉

自らのまちに賑わいを生み出すために、全国の商店街ではありとあらゆる活性化策が考案され、実行に移されている。イベント、スタンプ・ポイントカード、共同宅配のようなソフト事業から、アーケードや道路の整備、駐車場の経営などのハード事業などがそれに該当する。こうした様々な事業を実行し、まちの活性化に結びつけている商店街の一つが、横須賀の衣笠駅前にある、衣笠商店街(振)と衣笠通り商店街(協)の二商店街である。中でも工夫をこらしたセール・イベントの数々は、洗練され、新しいアイデアとともに進化し続けている。人や資金の問題を解決していきながら、様々な商店街活動を数多く実行してきた両商店街。その姿を追った。

JR横須賀線の衣笠駅を降り、バスロータリーを抜けたところに広がっているのが衣笠商店街(振)。通称「大通り」の立派なアーケードと、平行して駅側に通りを構えるのが衣笠仲通り商店街(協)である。両商店街は細い路地で横にもつながっており、買い物客が袋を下げてまちを行き来する姿が見られる地域密着型の商店街だ。

### 二つの商店街が連携して まちの賑わいを生む

九月末の土曜日の夜、この一角に大人や子供たちが列を作った。スプーンやお玉で五円玉をすくって、同じ金額の商品券がもらえるという新イベント「WAKUWAKU緑ナイト」が開催されたのである。このイベントは九月から十二月までの月末土曜日に開催する一連のショッピングイベント「惑惑土夜(わくわくどよよ?)」の第一弾として行われた。

少々複雑だが、要するに補助券を別々の店で三枚集めなくてはならないので、参加店での購買を促進する効果と、最終的にお客に専用商品券を渡すので、再来店も期待できるダブルの効果を見越したイベントとなっている。

この「惑惑土夜」のイベントは十月はハロウィン、十一月はクリスマス、十二月にはお年玉にちなんだイベントを開催していく予定だ。

「最近、商店街の若手が育ってきて頼もしい限り」と話すのは、衣笠商店街(振)の石渡貞雄理事長と、

衣笠仲通り商店街(協)の鈴木一男理事長。「惑惑土夜」を主催する衣笠商店街活性化プロジェクト委員会は、二つの商店街から選ばれ集まったメンバーが企画・実行したものであり、商店街青年部のメンバーたちも数多く加わった。

こうした二商店街の連携は必然とも言える。「そろそろ二つの商店街の統合を視野に入りたい」と二人の理事長は口をそろえた。お客の利便性、そして衣笠全体のまちづくりの担い手として商店街が力をつけるべきだと考えているのだ。

例えば、大通りのポイントカードと仲通りのスタンプは、お客の利便性を考えれば、一つであった方がよい。イベントの企画でも共通の予算を捻出するのに調整が必要になってしまう。それなら一つに、と考えるのは自然の成り行きである。今すぐというわけにはいかないが、将来に向けてよい良い答えを見つけていくという段階にきている。

「年部」を形成している。彼らは親睦会的な行事のほか、クリスマスツリーを各店で作り投票してもらうコンテンツのイベントなど、お客を楽しませるようなイベントを打ち出している。そこには、大通り・仲通りの差は存在しない。みな、衣笠の商店街の活性化に向けて一丸となっているのだ。

鈴木理事長が「われわれの衣笠商店街はイベントが多すぎるくらいです」と苦笑するように、この商店街で行われているイベントやセールは多彩を極め、毎月2、3本を超える。ポイントカードでは旅行やお買い物券引き換えキャンペーンなどを開催。レシート五枚で家電が当たるプレゼントキャンペーンや、商店街内に隠した文字を探し当てて景品が当たる「ぶらりーウォーク」も人気だ。そして女性部によるナイトバザールやお茶配膳サービスなど、大きなものから小さなものまで「いつも何かをやっている」楽しい商店街がここにある。

「こうしたイベントを続けていくことで、商店街のメンバータちもモチベーションを持ち続けられるの

だと思えますよ」と石渡理事長は微笑む。あとは各店が主張できる商品をもって、売上増加をはかり、それを商店街がバックアップする体制が望ましいと考える。例えば商店街の中にお客を呼べるような集客施設を作ったり、足りない駐車場の整備にも力を入れていければ、未来に夢を託す。

衣笠大通り商店街は昭和三十三年に組合化した、県内では一番最初にできた振興組合である。昭和五十七年に仲通りが出来、組合設立五十年近く経った今でも、新しいことに挑戦し続けるスタイルには変わりはない。全ての事業をバランスよく進めてきた衣笠商店街には、商店街活性化のヒントがたくさん詰まっている。

▼各種イベント  
(本文参照) 月末土曜日のセール一連のショッピングイベント「惑惑土夜」は今年から始まった新しいイベント。神奈川県商店街競争力強化基金を活用している。

▼青年部と女性部活動  
青年部は両商店街に所属する若手メンバーから構成されている。現在は十五、六名。組合員内の親睦会とクリスマスツリーコンテストなど地域の人のためのイベントを多く手がけている。女性部は、大通りの「やよい会」と仲通りの「衣笠ガレリア女性の会」がそれぞれイベントなどを活発に仕掛けている。十月には「衣笠ガレリア女性の会」が「ナイトバザール」を開催した。

▼ハローカードと仲通りスタンプ  
大通りのポイントカード「ハローカード」はリライト式のカードで、百円のお買い上げごとに一ポイントを提供、三百ポイントで五百円の買い物が出来るといふもの。カード会員向けのバスツアーや相撲観戦、お買い物券への引き換えキャンペーンなどイベントも活

▼駐車の経営  
駅前と駅横の駐車場を、二つの商店街で共同管理している。停めることができ台数は現在百十弱。満車になってしまいうことも多いので、増設したいと考えている。

また、土日には病院が休

の販促系のものから、お茶のサービスなどのコミュニティ系のイベントまで様々なものが、それぞれの商店街で毎月開催されている。

「最近、うちの店にも高齢のお客が来店されるので、バリアフリー化を考えたいのだけど……」お任せください！バリアフリーアドバイザーがあなたのお店のバリアフリーをお手伝いします！

神奈川県では、平成16年度より、県内(横浜市・川崎市を除く)の公共施設等のバリアフリー化を支援するためにバリアフリーアドバイザーを無料で派遣します。バリアフリーアドバイザーは(社)かながわ住まいまちづくり協会に登録された一級建築士で、みなさんのお店や、商店街をお訪ねして、調査を行い、以下の業務を無料で行います。

「最近、うちの店にも高齢のお客が来店されるので、バリアフリー化を考えたいのだけど……」お任せください！バリアフリーアドバイザーがあなたのお店のバリアフリーをお手伝いします！

あなたのお店に役立つ情報があります！  
[県立川崎図書館・ビジネス支援室]

神奈川県立川崎図書館では、ビジネス支援室を設立し、月二回の各種ビジネス支援相談を行っています。お問い合わせの上、ぜひお越しください。

■経営相談：毎月第2・第4水曜日、13:00~16:30  
担当：川崎商工会議所 経営指導員等

■創業・経営相談：毎月第2・第4土曜日、10:00~16:00  
担当：(社)神奈川県経営診断協会 中小企業診断士等

神奈川県立川崎図書館  
川崎市川崎区富士見2-1-4 TEL:044-233-4537

## 今、まちで起こっていること ~商店街のまわりをみてみよう~

### 商店街リーダー養成研修会

まちづくりに新しく加わってきた人たちや、商店街に興味を持った人たち、みなさんをご存知ですか？商店街は少子・高齢化社会の中にあって、地域コミュニティとの連携が一層求められています。

そこで、商店街やその周辺でまちのために活躍している方々の拠点を訪ね、これからのまちづくりについて学ぶ研修会を開催します。

主催：神奈川商店街支援会議  
(神奈川県・県商工会議所連合会・県商工会連合会・県中小企業団体中央会・県商店街連合会・県商店街振興組合連合会・県中小企業センター)

コーディネーター：オフィスぶん 石崎雅美 氏(全3回)  
定員：20名(先着順で締め切らせていただきます)  
参加費：無料

※1日だけの参加でも構いません！

第1日：まちの若者たちとの連携を考える！  
日時：12月1日(金) 19:30~21:30 場所：川崎市高津区「工房たまりば」  
\*若者の居場所づくりを行っているNPO法人フリースペースたまりばの西野博之さんに、まちの若者に何が起きているのか、また、商店街との連携について意見交換をいたします。

第2日：地域の食を通じたコミュニティをつくる！  
日時：2月8日(木) 19:30~21:30 場所：平塚市紅谷町「食工房」  
\*平塚の湘南スターモールの中に出た「食工房」において、地元ならではの食材を使った料理教室など、食を通じたコミュニティづくりの取り組みについてお話をさせていただきます。

第3日：メディアに取り上げてもらうには！  
日時：3月14日(水) 19:30~21:30 場所：横浜市中区「ラジオ日本ビル」  
\*商店街を取り上げるラジオ番組「ヨコハマ招福パラダイス」のパーソナリティ、門田賢二さんと、数多くの商店街を取材されている神奈川新聞記者 秋山理紗さん(予定)に、メディアを活用した集客術や、メディアが取り上げやすいお店の情報など、情報発信の秘訣をお聞かせいたします。

ご参加を希望される方は、以下にご記入のうえ、お電話またはFAXにて(社)神奈川商店街連合会(事務局)までお申し込みください。  
TEL:045-633-5184 FAX:045-633-5185

11/20(月)までに  
お申し込みください!

商店街名 (団体名)	参加者 氏名
住所 〒	Tel: Fax:

### 将来の動き手に目を向けてみませんか 高校生のインターンシップと、 中・高校卒業業者の雇用について

[神奈川県教育委員会より]

神奈川県では、高校生インターンシップの充実・拡大に積極的に取り組んでいるところであり、昨年度は約5,800人の生徒がインターンシップを体験し、知事部局や県教育委員会等においても約140人の高校生インターンシップ受け入れを実施しました。

本年度は学校と企業等がインターンシップの組織的な推進について協議する「地域連絡協議会」を県内10地域に設置し、インターンシップの受け入れ拡大を担う23名の「キャリアアドバイザー」を配置しました。この事業を高校教育に確実に根付かせるためには、商店街の皆様のご理解とより一層のご協力が必要です。生徒の受け入れにつきまして特段のお力添えを心からお願い申し上げます。

また、新規中学校・高等学校の卒業業者の雇用についても、新規求人数は増加傾向となっているものの、応募先を確保することが困難である状況は依然として変わっておりません。

これまで若年者の求人に関しましては格別のご理解とご協力をいただいているところですが、これから社会に出ようとする新規中学校・高等学校卒業業者の期待に応え、意欲に溢れた職業生活が実現できますよう、採用枠の維持・拡大および未就職卒業業者の採用につきまして、格別のお力添えをお願い申し上げます。さらに、例年女子生徒の就職率が男子に比べ低いことからこの点につきましても格別のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

神奈川県教育委員会教育局  
高校教育課 045-210-8258  
子ども教育支援課 045-210-8226

# 提言

## 「住民×商店街」のソフトパワーが街を活性化する！

### 本にあなたのお店は消費者志向ですか？

顧客第一主義や消費者志向が叫ばれ、売り手志向から、買い手志向への意識改革が小売業の生き残りを決するといわれたバブル崩壊以降、努力をしてそれを達成してきた小売店は現在も顧客の支持を得ているようです。売り手志向の人は、「売れる」「売れない」という言葉を使います。消費者志向を理解している人は、「買ってもらおう」「買ってもらえない」という考え方をします。商品から見れば意味は同じですが、当事者の意識は全く違います。「売れない」は、消費者への非難や店員への批判につながりますが、「買ってもらえない」は、「どうしたら買ってもらえるか」を皆で考える方向に向かいます。解らないことは消費者に聞くしかないのです。

賑わいが低下している商店街は、消費者とのコミュニケーションが希薄なようです。コミュニケーションによる情報受信が、消費者の「求める品揃え」を可能にします。

### 住民といっしょに「住みよいまちづくり」に取り組みよう！

機能に加えて、住民の社会的・文化的機能を身近に果たすことにあります。かつての商店街の隆盛期には、この社会・文化的機能を十分に果たして来ました。安全・安心機能、お祭り支援や地域サービス、地域文化への貢献などです。だから、住民から親しまれ利用されてきました。店主もそれとなく消費者情報を受信して来ました。

### 住民と商店街の合意形成をサポートするファシリテーター

ファシリテーターとは、グループワークなどを中立的な立場から支援を行う人、またその為の技術を持っている人をいいます。

住民が商店街を「コミュニティ」ペースとして定期的に活用するようになれば、街は賑わいます。商店街はその活動を支援することが大前提です。その始まりは、住民と商店街との対話からあります。そのきっかけとして地域住民の「自主イベント」を募集して予算を支援する方法などがあります。

住民とワークショップ(※1)形式で、商店街を「コミュニティ」ペースとして活用する意見交換やアイデア会議などを行い、企画案を作り出します。会議のルールは、出された意見に対する批判は一切禁止というものです(批判したらもう誰も話さなくなります)。アイデアを引き出しやすく、活発な意見が出るように実りある会議をうまく推進するのがファシリテーターです。ワークショップに参加してくれる住民を探すのは商店街です。どのような特性を持つ住民の参加を得るかで会議の内容、事業アイデアは決まってくる。

### 街のソフトパワーがお客を惹きつける

米国ハーバード大学行政大学院の前院長ジョセフ・S・ナイ氏が提唱したソフトパワーの「国(国家)」を「街(商店街)」に置き換えることを「ソフトパワー」とし、「①強制力ではなく魅力によって、②地域文化振興上、③商店街にとって好ましい結果を得るように、④相手をコントロールする能力である。」と定義されます。

が、地域や商店街の魅力となり、人々を惹きつけているといわれています。商店街の活性化施策を、商店街や行政だけでなく時代は終わりました。地域住民と商店街が一体となってパワー溢れるさまざまな地域・交流ソフトをたくさん創出し、魅力ある地域イメージ、ココロ豊かな住民イメージを創り出し発信したいものです。地域のソフトパワーが地域のみなならず、広域に伝播しお客を街に引き寄せます。ソフトパワーが行政の助成金等を誘引したり、企業の協賛・協力を誘引します。「仕掛け」で「仕組み」そして住民交流現場を「仕切る」。これからの商店街の勝ち残り、生き残り策は、ソフトパワーを身につけることにかかっています。



## 商店街は、地域住民のコミュニティスペースです。地域住民に上手に使っていただくことを考えましょう。



コーソ戦略研究所 所長 後久 博 (プランナー、ファシリテーター)

## 事務局からのお知らせ

### 中小企業神奈川県総決起大会が開催されます

商業者の立場から国政へ意見を伝えるための総決起大会です。県商工会連合会、県中小企業団体中央会、県商店街連合会、県商店街振興組合連合会、横浜市商店街総連合会、県商工会議所連合会の6団体共催で、県内選出の国会議員を招きます。ぜひご参加ください。

### 平成十九年、新年賀詞交歓会のお知らせ

新年を祝う、賀詞交歓会を開催します。

日時：一月十二日(金) 正午  
場所：ワークピア横浜

※同日十一時より、平成十八年度商店街役員及び商店従業員等表彰式を行います。

### 理論を学ぶ商店街幹部指導者講習会を箱根湯本にて開催いたします。

テーマ：小さく産んで、大きく育てる「商店街事業の育てかた」(仮)

講師：中小企業診断士、大場保男氏、中延商店街(振)副理事長 長 鶴田勲氏

日時：平成十九年二月十五日(木) 午後二時～

場所：箱根湯本 箱根路 開雲

参加費：二万円(宿泊費込み) 講習会のみ無料

※参加者の募集は一月中旬より開始いたします。

日時：十二月四日(月) 午後二時  
場所：横浜市教育文化センター

### 商店街幹部指導者講習会のお知らせ

商店街活動の実践者と、

### 今からでも遅くない!



## ご好評につき、日産車購入キャンペーン続行中

日産の新車を買われた方は、ぜひ県商連にお知らせください。一万円の商品券をプレゼントいたします。

みなさんにご協力いただいているこのキャンペーンも、県内全体で50台を超えました。これが100台を超えると、皆さんの商店街にお支払いしている手数料が5,000円にアップします。

3,000円しかお支払いしていなかった商店街にも、その時点より過去の購入台数に応じて、追加で2,000円お支払いします。

(※なお、購入台数が100台を超えた時点より後に、新規でご購入された分の手数料は、3,000円に戻ります。そしてまた100台を超えたと、追加の手数料2,000円をお支払いいたします)

ぜひ、商店街会員の中で日産車を買われた方にお声をかけてあげてください。(ご家族はもちろん、従業員さんやそのご家族でも適用になります!)  
購入された方と、あなたの商店街がトクをします!

お問い合わせ・お申込みは、県商連事務局まで **Tel.045-633-5184**